



矢板城の湯



2007下野の国大会(144MHz) での私の判断と行動

- 高速道路
- 主要道路
- 道路
- 道
- 小道
- 小径
- 不明瞭な小径
- 川
- 湿地
- 立入禁止耕作地
- 荒れた開けた土地
- +++ 鉄塔
- 立入禁止建物
- 通行不能がけ
- どて・傾斜地
- 立入禁止

2007年4月15日(日)
於 栃木矢板城の湯
安島 巧

等高線間隔 10m
縮 尺 1:15,000

○ ゴールピーコン位置
△ スタートフラッグ位置



調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
原図 行政区白図 1:10,000より
OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
作図 2007.03.01

初めに

このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さんの役に立てられればと思って作成いたしました。



矢板城の湯

あなたならどう攻めますか？

- 高速道路
- 主要道路
- 道路
- 道
- - - 小道
- - - 小径
- - - 不明瞭な小径
- ~ 川
- ~ 湿地
- 立入禁止耕作地
- 荒れた開けた土地
- + + + 鉄塔
- 立入禁止建物
- 通行不能がけ
- どて・傾斜地
- ||||| 立入禁止

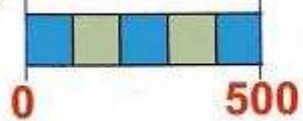
等高線間隔 10m
縮尺 1:15,000



○ ゴールピーコン位置
△ スタートフラッグ位置



調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
原図 行政区白図 1:10,000より
OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
作図 2007.03.01





矢板城の湯



- 高速道路
- 主要道路
- 道路
- 道
- - - 小道
- - - 小径
- - - 不明瞭な小径
- 川
- 湿地

等縮

①「スタート地点にて地図読み」
・大きく3つの山(左・中央・右)があり、間に2つの谷が挟まれている。
・ゴールは右上なので、時計方向に回ることを考える。
・送電線は自分の位置確認に使える

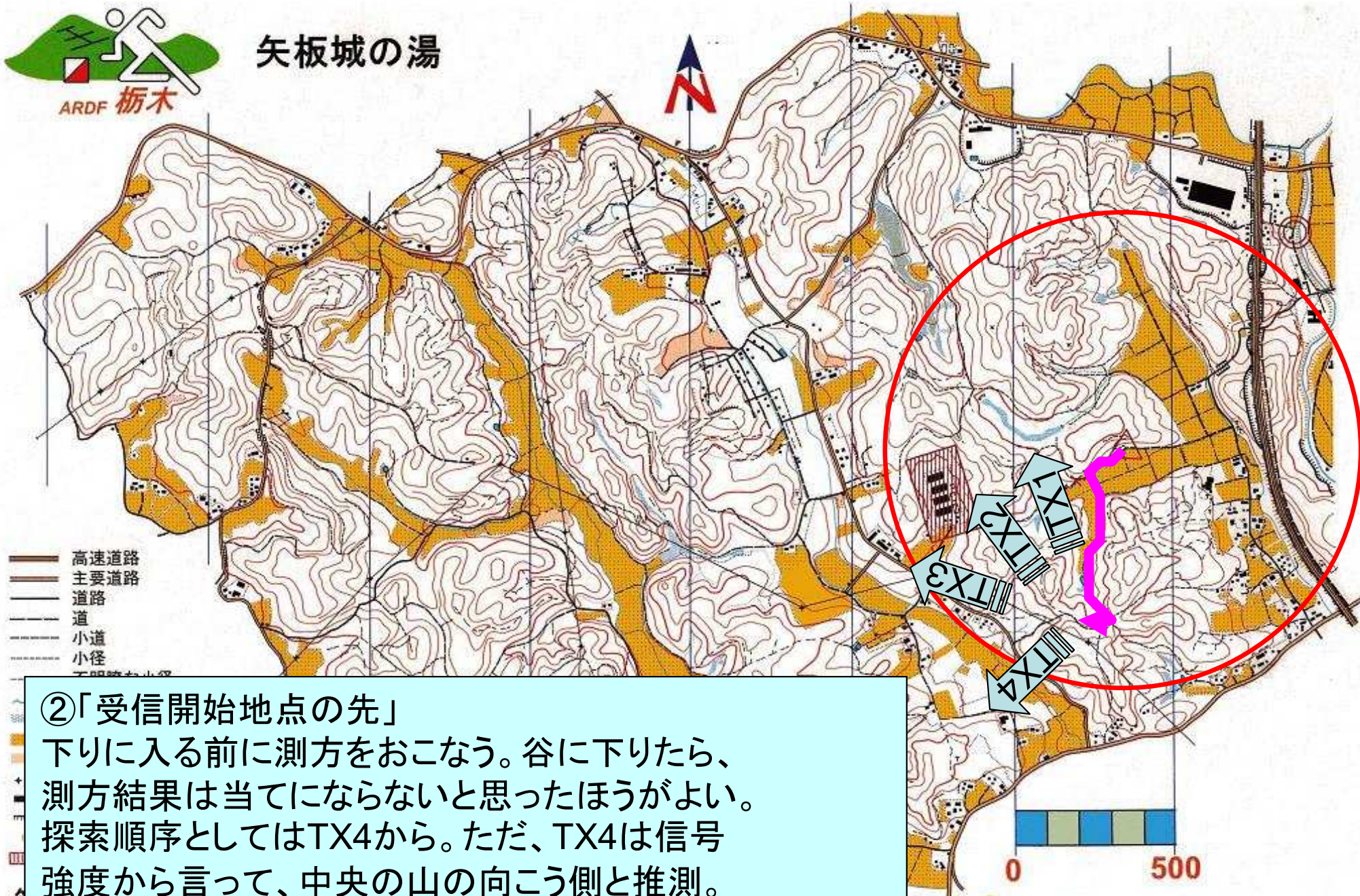
○ ゴールビーコン位置
△ スタートフラッグ位置



調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
原図 行政区白図 1:10,000より
OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
作図 2007.03.01



矢板城の湯



- 高速道路
- 主要道路
- 道路
- 道
- - - 小道
- - - 小径
- - - 不明路

②「受信開始地点の先」

下りに入る前に測方をおこなう。谷に下りたら、測方結果は当てにならないと思ったほうがよい。探索順序としてはTX4から。ただ、TX4は信号強度から言って、中央の山の向こう側と推測。(∵手前だったら、ビンビンのはず)
従って、TX4からとはいうものの、TX3、TX2もにらみつつ近くだったらゲットしていくことも考えたコース取りをする。



矢板城の湯

③右の谷

谷での測方は信頼性が低い。しかし少しでも信頼性を上げるために、平野部の真ん中で測方する。TX2が比較的強いが、間違っても右の谷を北上することはしない。それは帰り道だから。

TX4へ行くためには、中央の山を横断しなければならず、青矢印のルートで左の谷へ向かうこと決める。TX2が青矢印の近傍にある可能性もあるからだ。

立入禁止

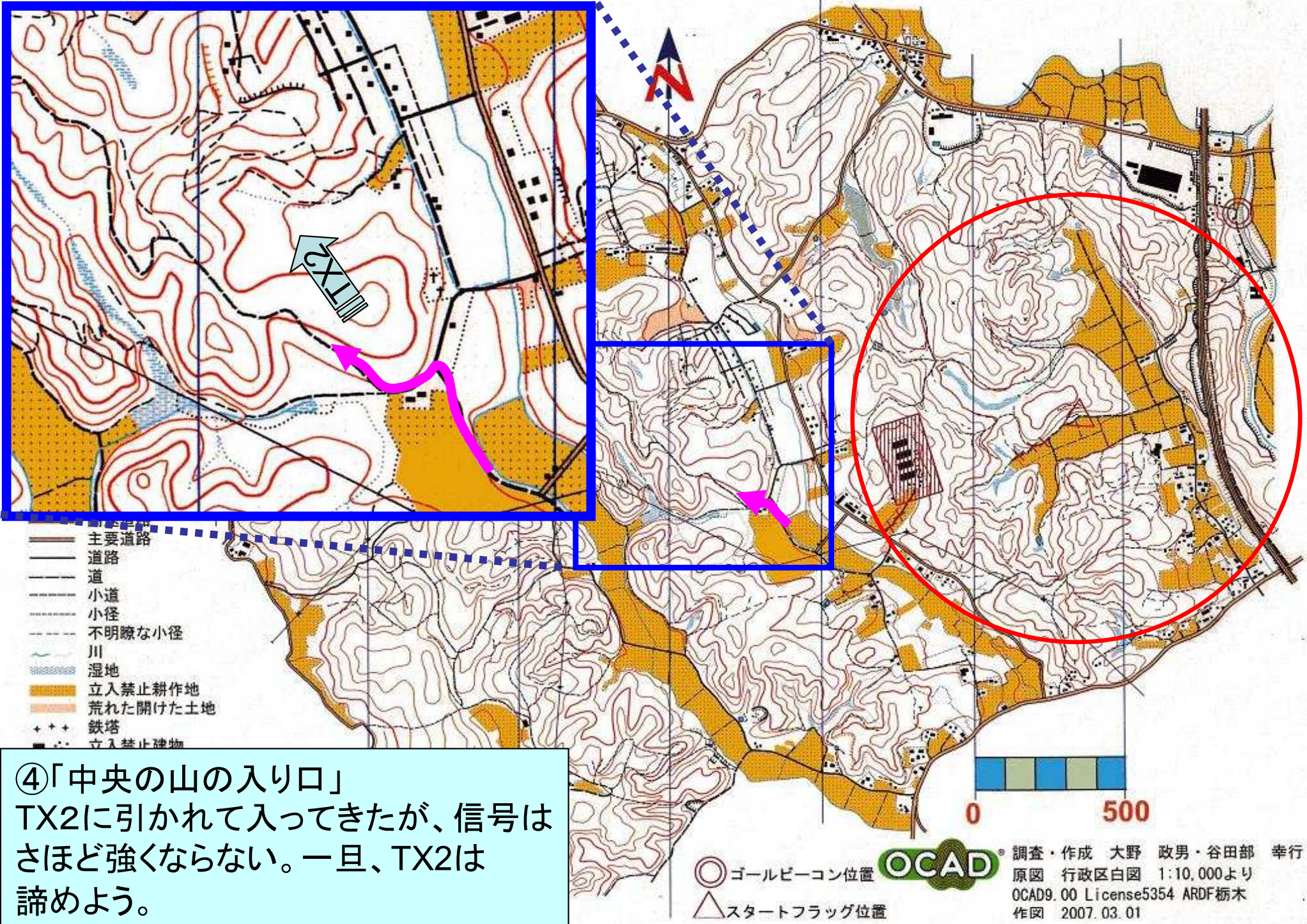
等高線間隔 10m
縮尺 1:15,000



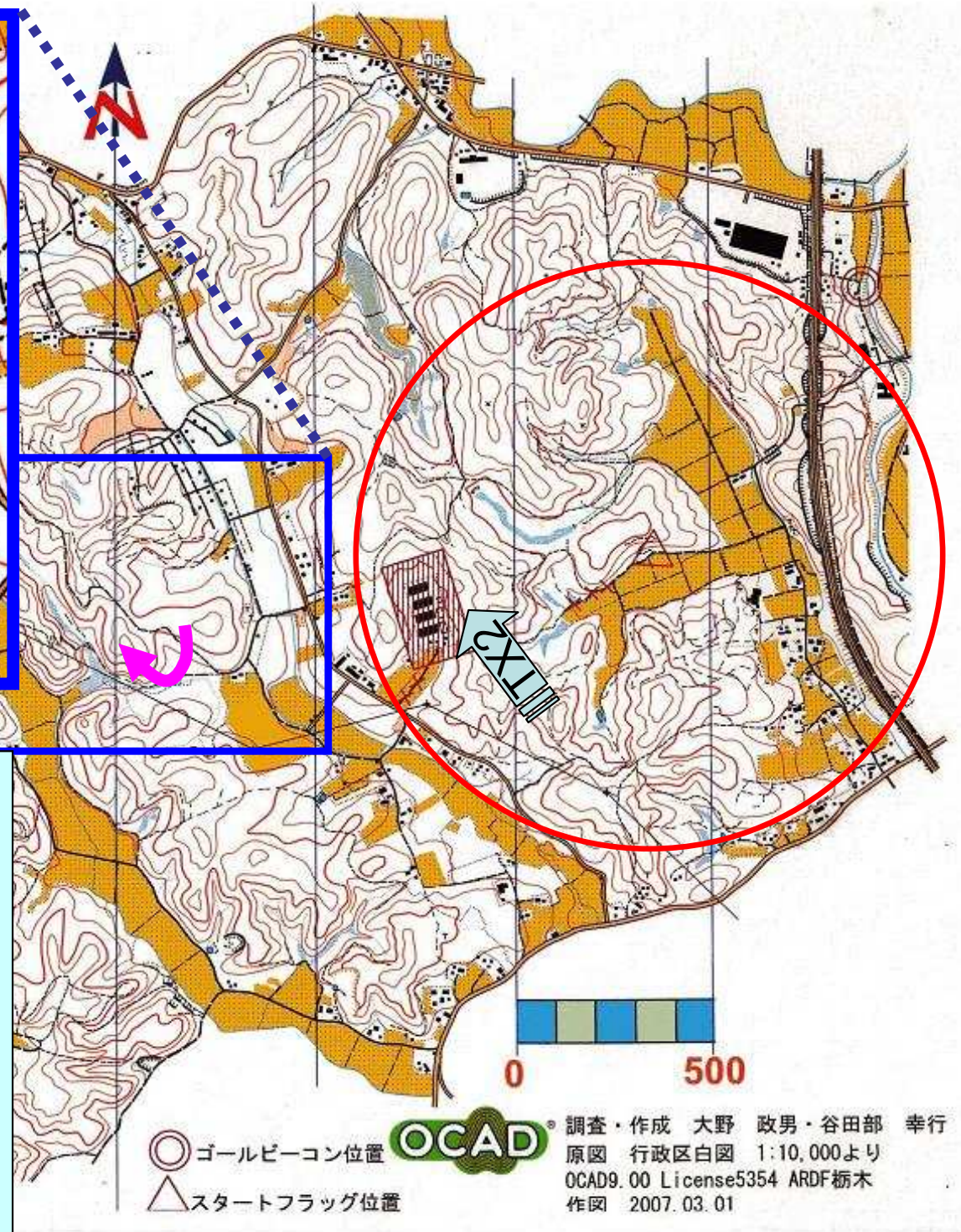
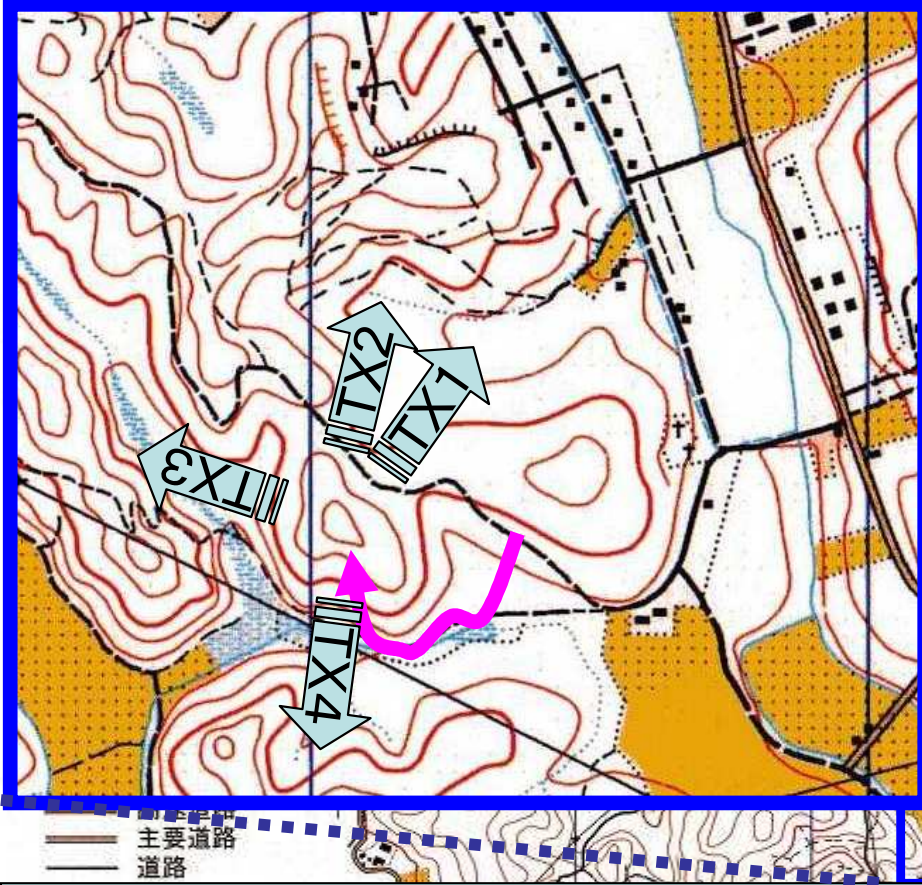
○ ゴールピーコン位置
△ スタートフラッグ位置



調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
原図 行政区白図 1:10,000より
OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
作図 2007.03.01

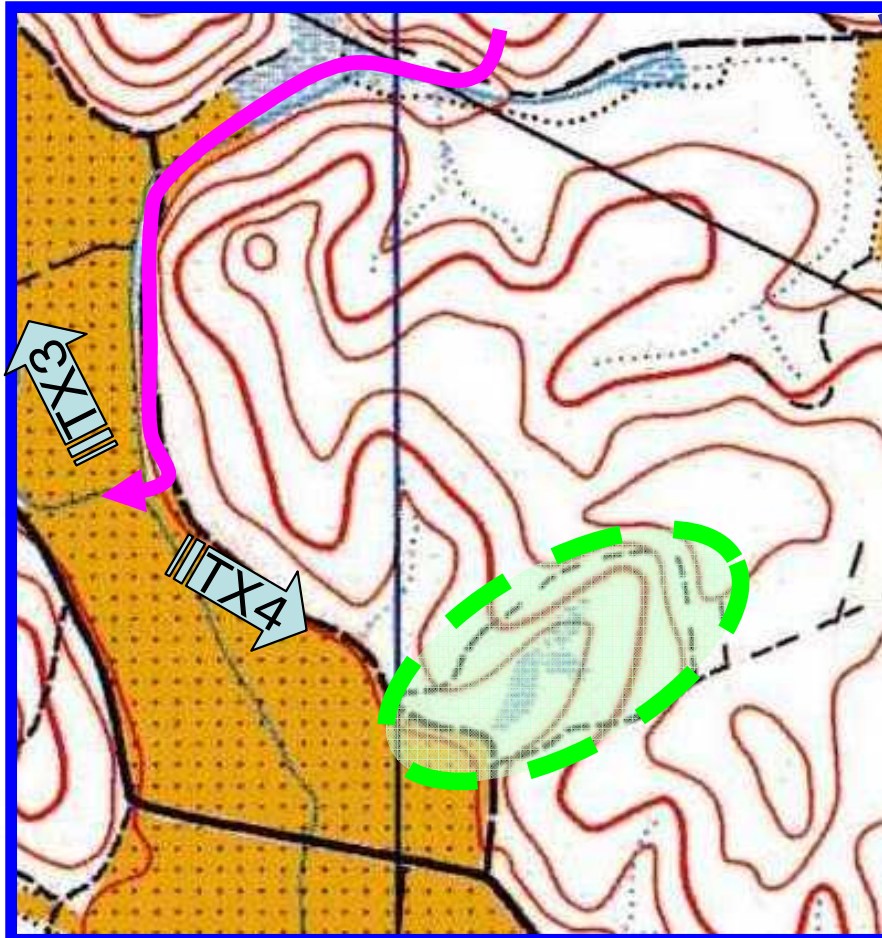


④「中央の山の入り口」
 TX2に引かれて入ってきたが、信号は
 さほど強くない。一旦、TX2は
 諦めよう。



⑤「山に登る」
 TX2をひとまず諦めたので、中央の山を横断するメイン道路にもどる。そろそろおちついて測方するために高いところに登る。私は大会中、1回はこれをやる。しかし、体力的に2回はできない(TT)
 TX2は比較的強いが山越えなので、後回しにして、まずはTX4から。

OCAD® 調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
 原図 行政区白図 1:10,000より
 OCAD9.00 License5354 ARDF橋本
 作図 2007.03.01



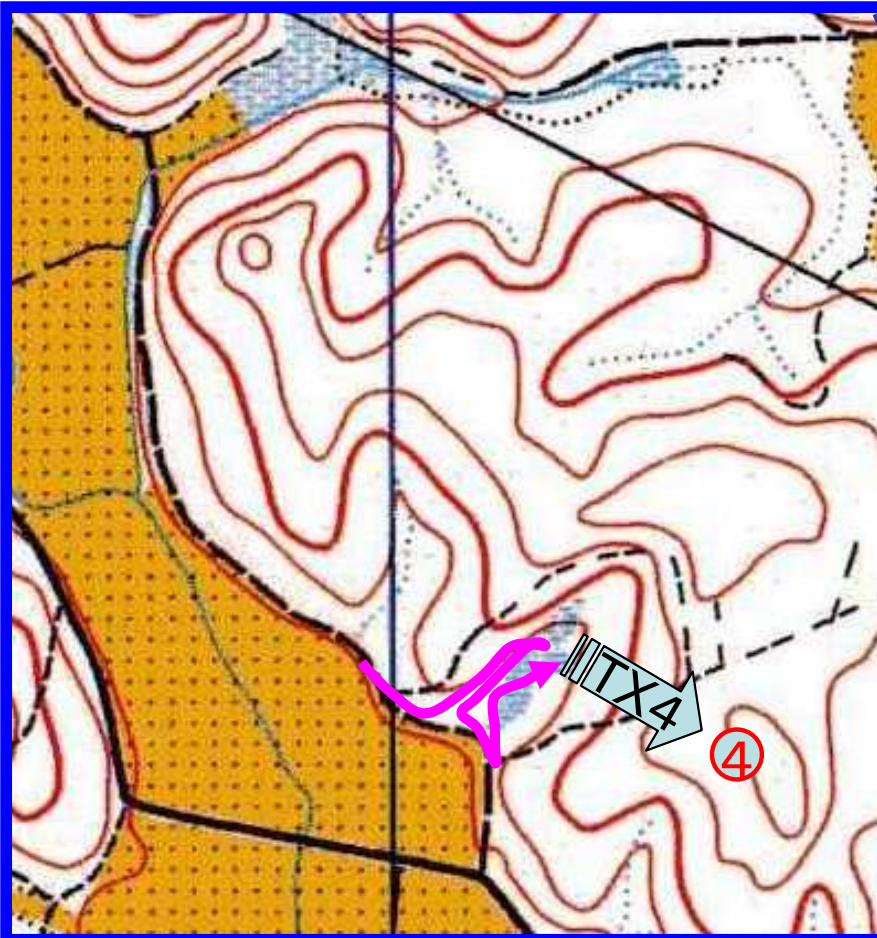
⑥「左の谷へ出る」
 例によって、谷の真ん中の広いところへ測方。
 TX3は谷に沿った方向。この方向は反射がないので、比較的信じられる測方結果。
 TX4は谷戸になっているところと判断。



- 小径
- 不明瞭な小径
- 川
- 湿地
- 立入禁止耕作地
- 荒れた開けた土地
- + + + 鉄塔
- 立入禁止建物
- 通行不能がけ
- どて・傾斜地
- 立入禁止

等高線間隔 10m
 縮尺 1:15,000

○ ゴールピーコン位置
 △ スタートフラッグ位置
OCAD 調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
 原図 行政区白図 1:10,000より
 OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
 作図 2007.03.01



⑦TX4
 谷戸に入っていったが、ない。
 一旦出てくるが、さっきの自分の判断
 はなんだったのかと思い出し、
 また入っていったところ、TX4が鳴く。
 「上だ！」。がけを登る途中で、上の
 道を行きかうARDFerが見える。
 「なんてこった」
 ゼイゼイいいながらTX4ゲット
 スタート後80分以上経過して、
 やっと一個目。



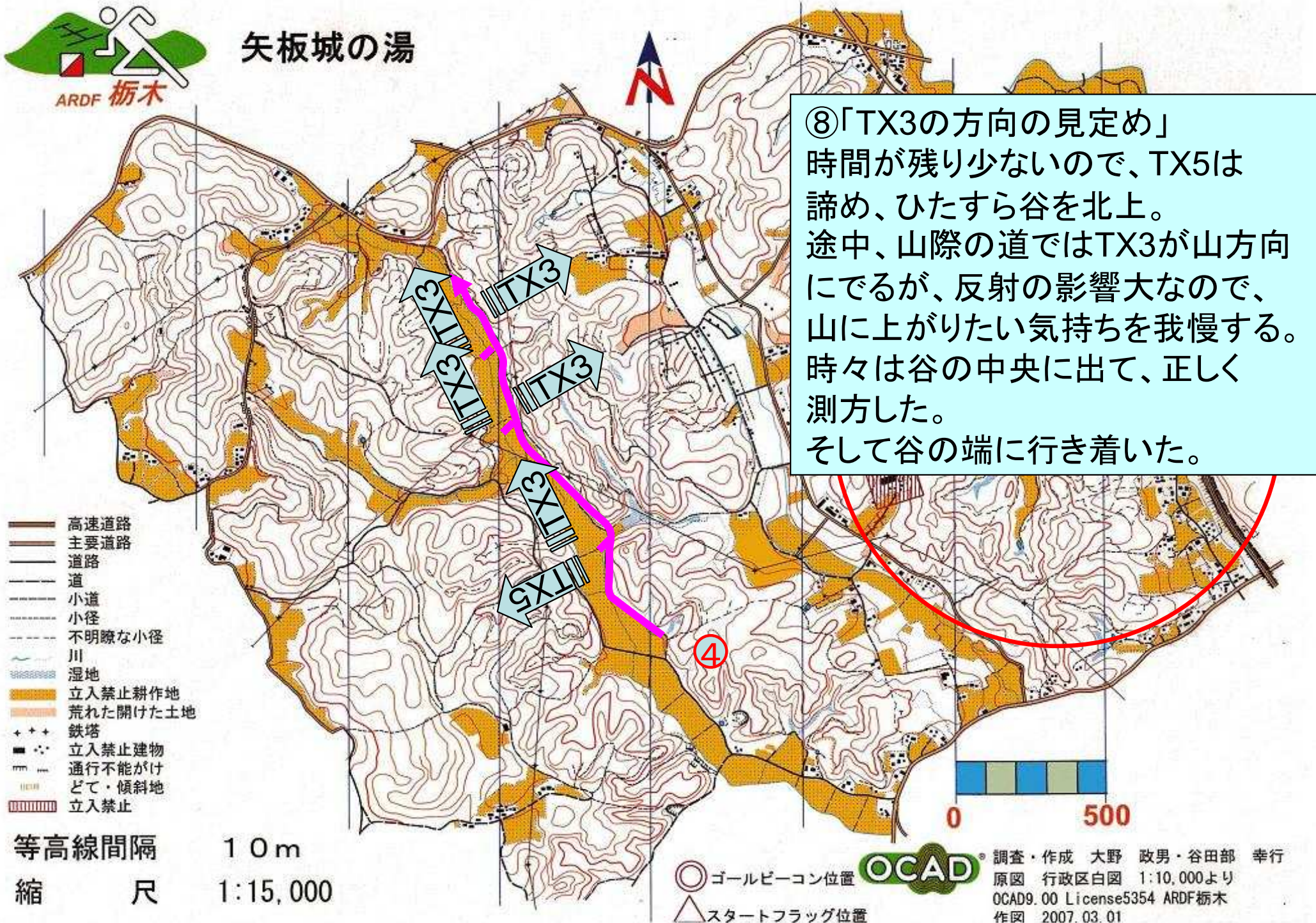
- 小径
- 不明瞭な小径
- 川
- 湿地
- 立入禁止耕作地
- 荒れた開けた土地
- 鉄塔
- 立入禁止建物
- 通行不能がけ
- どて・傾斜地
- 立入禁止

等高線間隔 10m
 縮尺 1:15,000

○ ゴールピーコン位置
 △ スタートフラッグ位置
OCAD 調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
 原図 行政区白図 1:10,000より
 OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
 作図 2007.03.01



矢板城の湯



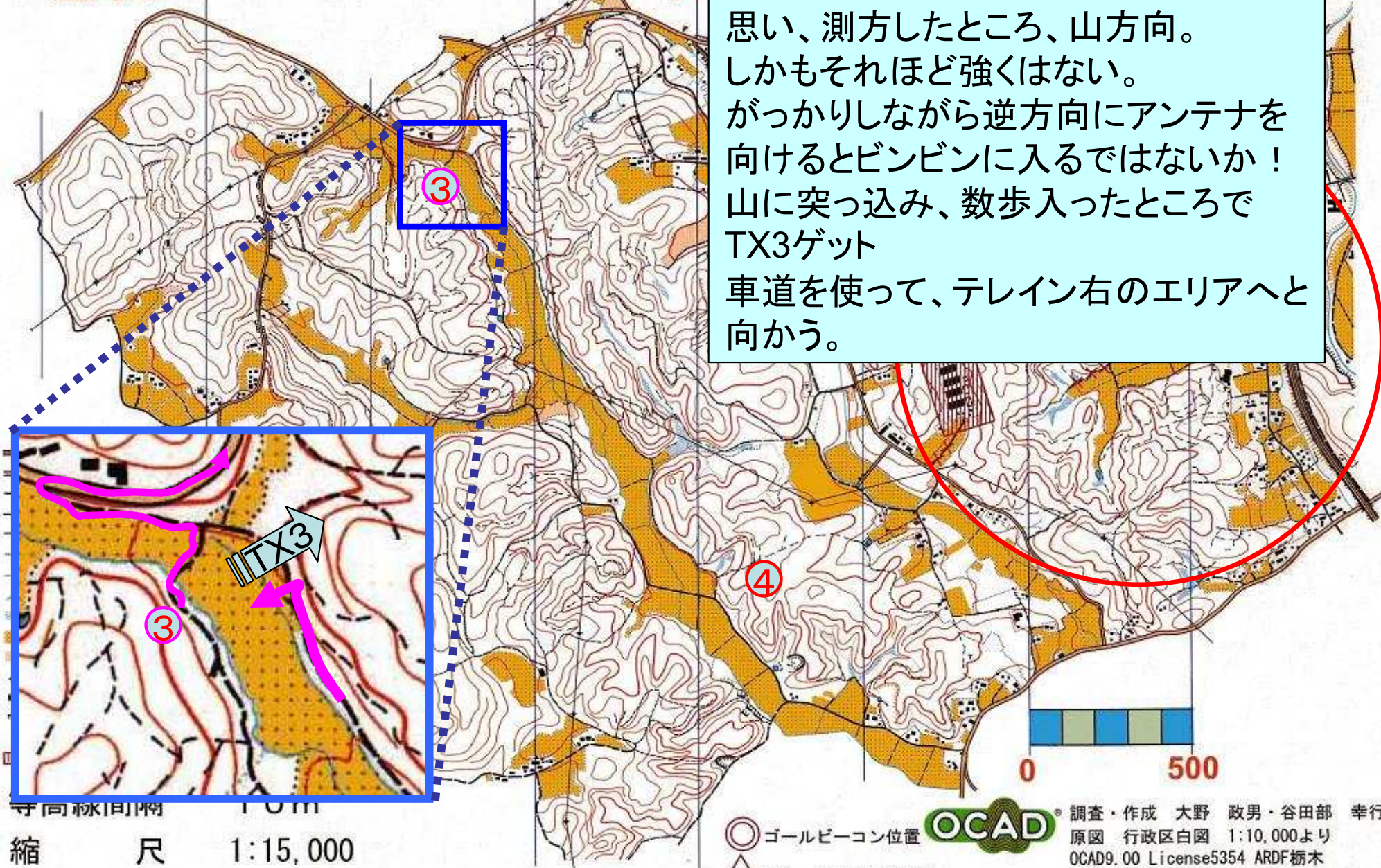
⑧「TX3の方向の見定め」
時間が残り少ないので、TX5は諦め、ひたすら谷を北上。途中、山際の道ではTX3が山方向にでるが、反射の影響大なので、山に上がりたい気持ちを我慢する。時々谷の中央に出て、正しく測方した。そして谷の端に行き着いた。



矢板城の湯

⑨「TX3」

とうとう端まできたので、最後の測方と思い、測方したところ、山方向。しかもそれほど強くはない。がっかりしながら逆方向にアンテナを向けるとビンビンに入るではないか！山に突っ込み、数歩入ったところでTX3ゲット
車道を使って、トレイン右のエリアへと向かう。



縮尺 1:15,000

○ ゴールビーコン位置
△ スタートフラッグ位置



調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
原図 行政区白図 1:10,000より
OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
作図 2007.03.01



矢板城の湯



⑩「右の谷」
まず、TX2へ向かう。
前に山に登った時にTX2は緑点線
エリアにあると推定していた。

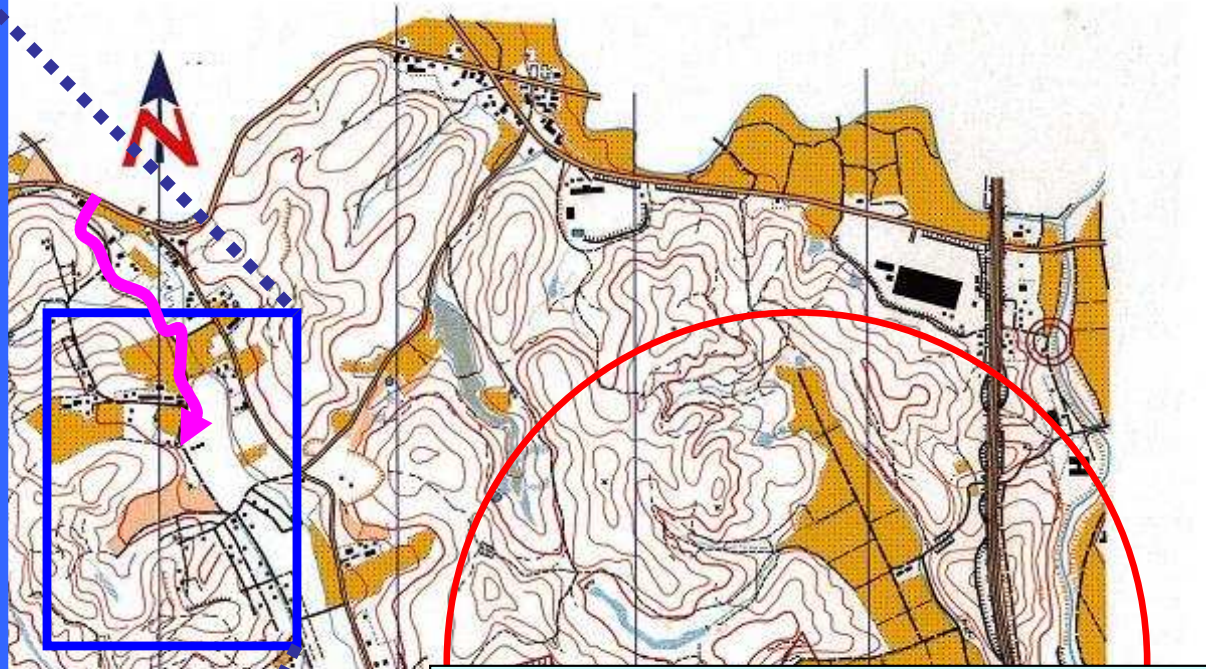
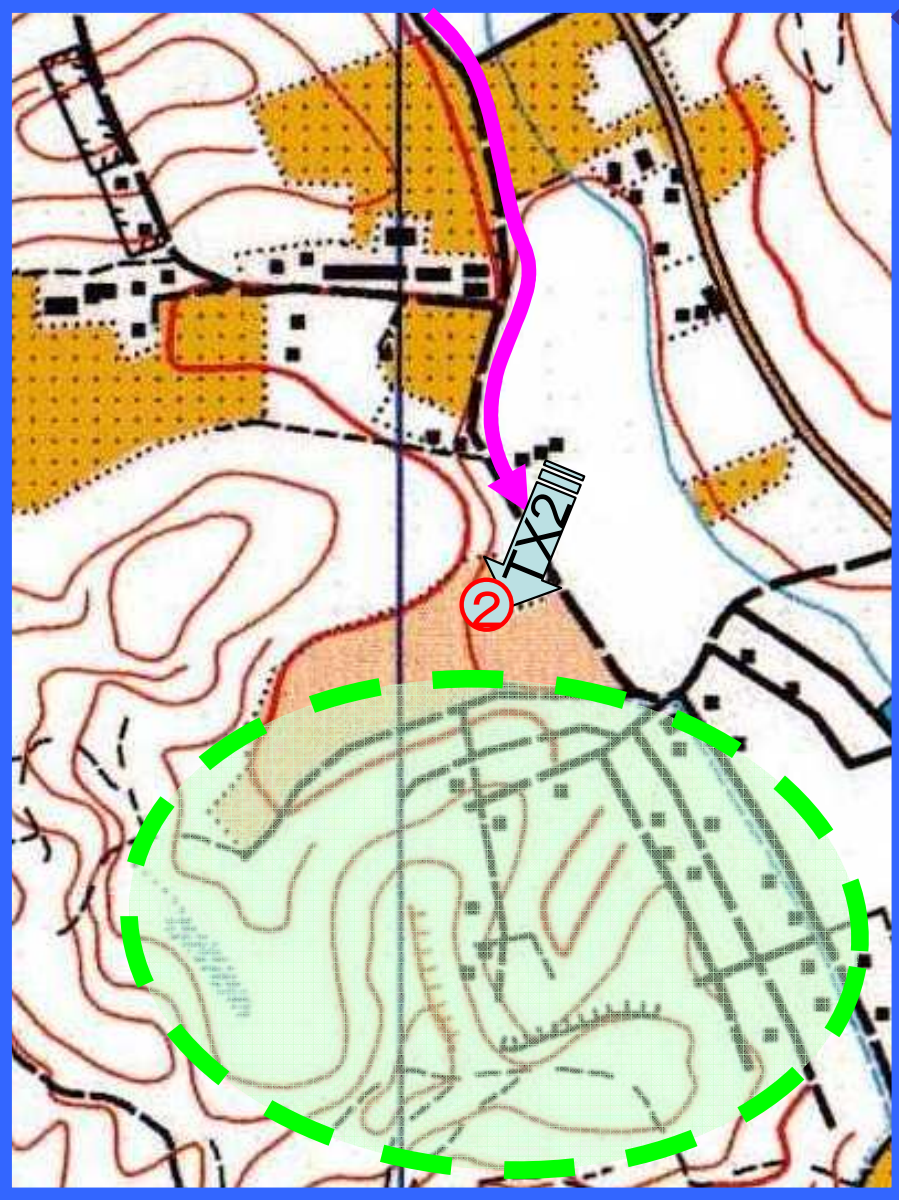
- 道路
- 道
- 小径
- 小径
- 不明瞭な小径
- 川
- 湿地
- 立入禁止耕作地
- 荒れた開けた土地
- 鉄塔
- 立入禁止建物
- 通行不能がけ
- どて・傾斜地
- 立入禁止

等高線間隔 10m
縮尺 1:15,000

○ ゴールピーコン位置
△ スタートフラッグ位置



調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
原図 行政区白図 1:10,000より
OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
作図 2007.03.01



①「TX2」
 もともと、山に登った時に、TX2は
 緑点線エリアと推定していたことも
 あり、ピンク矢印のように進んで
 きたところでTX2が鳴く。
 たまには森を突き抜けてみよう、
 道から外れて、森をまっしぐらに
 進んだところ、目の前にTX2が
 現れ、GET

通行不能がけ
 どて・傾斜地
 立入禁止

等高線間隔 10m
 縮尺 1:15,000

○ ゴールピーコン位置
 △ スタートフラッグ位置



調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
 原図 行政区白図 1:10,000より
 OCAD9.00 License5354 ARDF橋本
 作図 2007.03.01

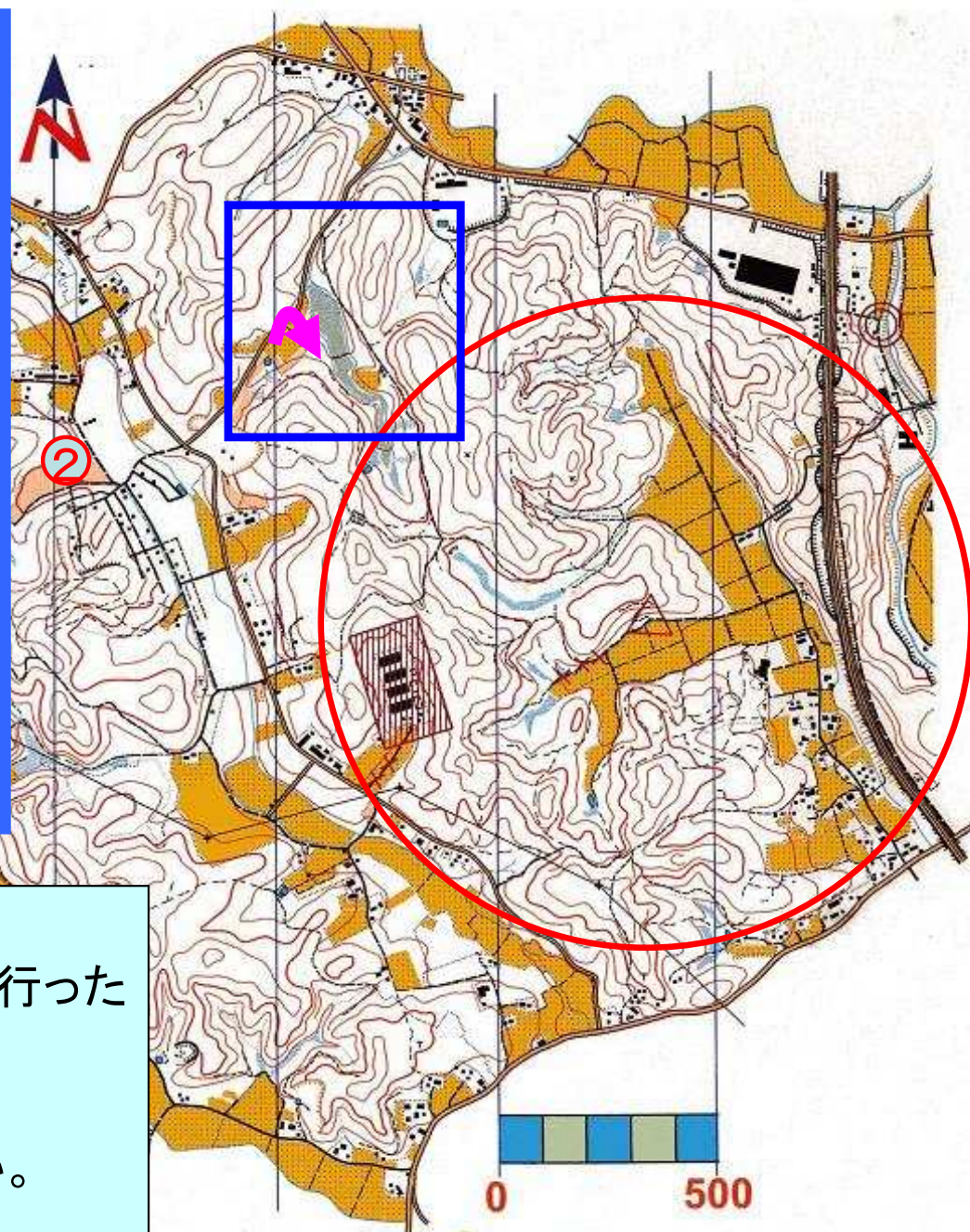
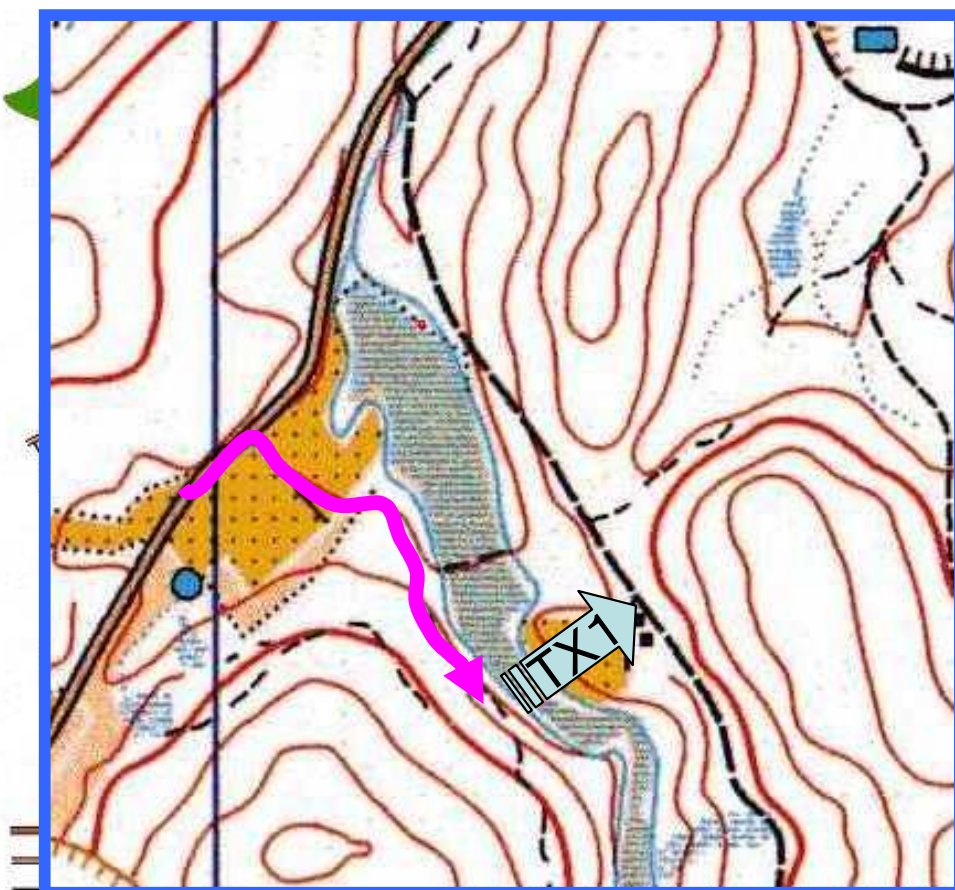


⑫「TX1前のトラップその1」
 右方向から人が出てくるし、TX1もその方向。
 ここだなと思って入っていく。

- 道
- - - 小道
- · - · - 歩道
- ~~~~~ 河川
- ~~~~~ 池
- ~~~~~ 立派な川
- ~~~~~ 立派な池
- ++++ 立入禁止建物
- 通行不能がけ
- ~~~~~ どて・傾斜地
- ||||| 立入禁止

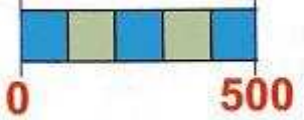
等高線間隔 10m
 縮尺 1:15,000

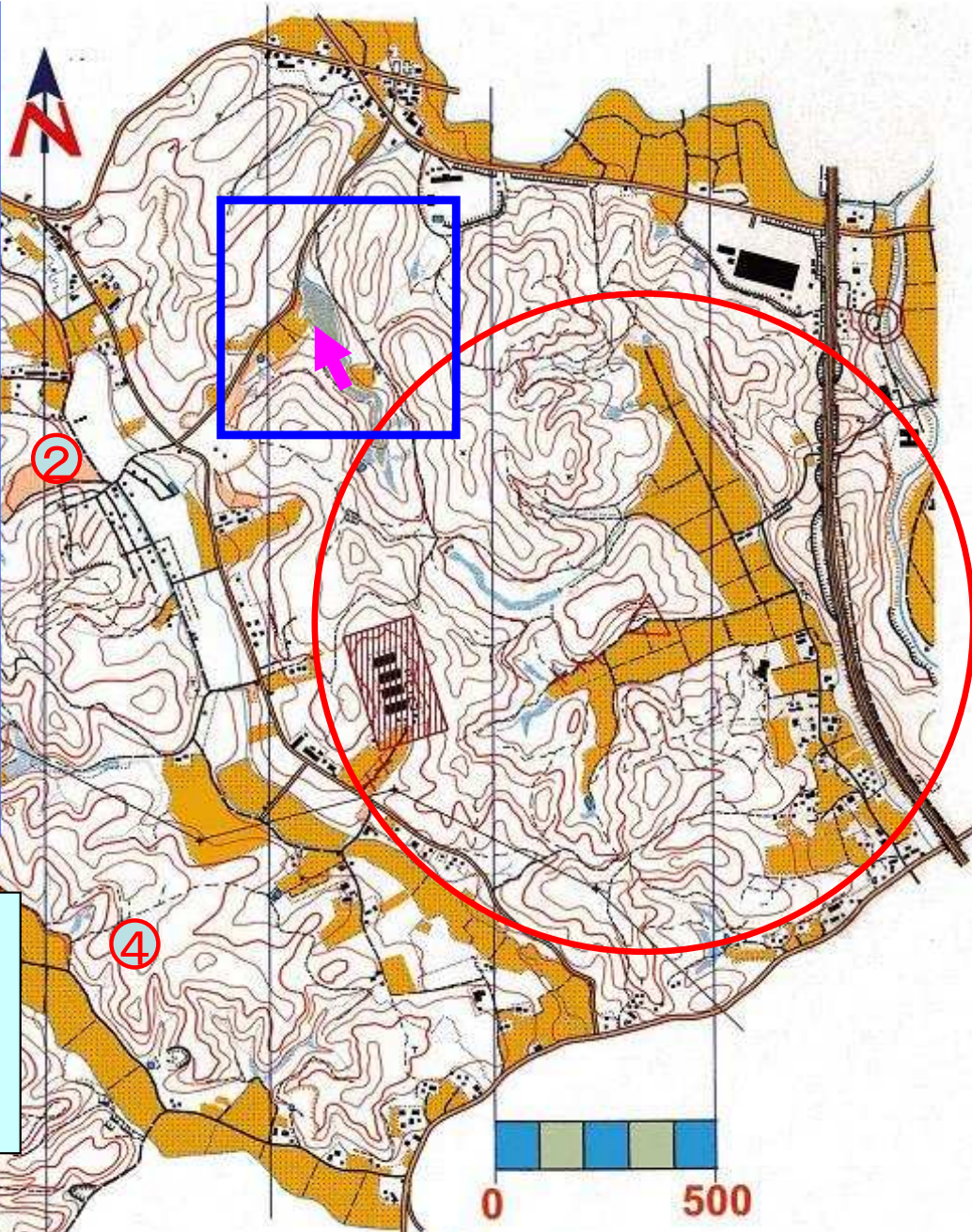
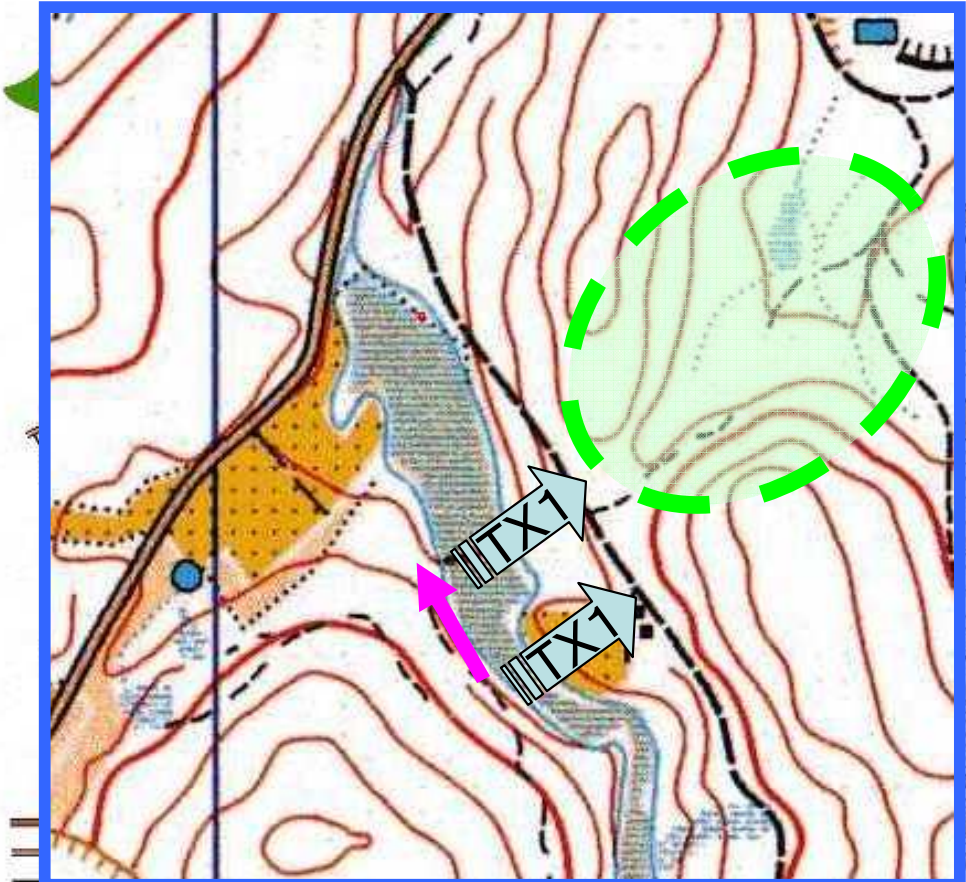
○ ゴールビーコン位置
 △ スタートフラッグ位置
OCAD 調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
 原図 行政区白図 1:10,000より
 OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
 作図 2007.03.01



道
小道
ハ
オ
川
沼
池
田
畑
雑
草
地
等
高
縮

⑬「TX1前のトラップその2」
 入っていてもTXはない。さっき出て行った
 人たちは、諦めてでていったのか？
 などと考えているうちにTX1が鳴く。
 向こう側だ。しかし、それほど強くない。
 さっきより弱くなった感じだ。
 何か理由があるはずだ。
 きた道に戻りながら測方を継続。



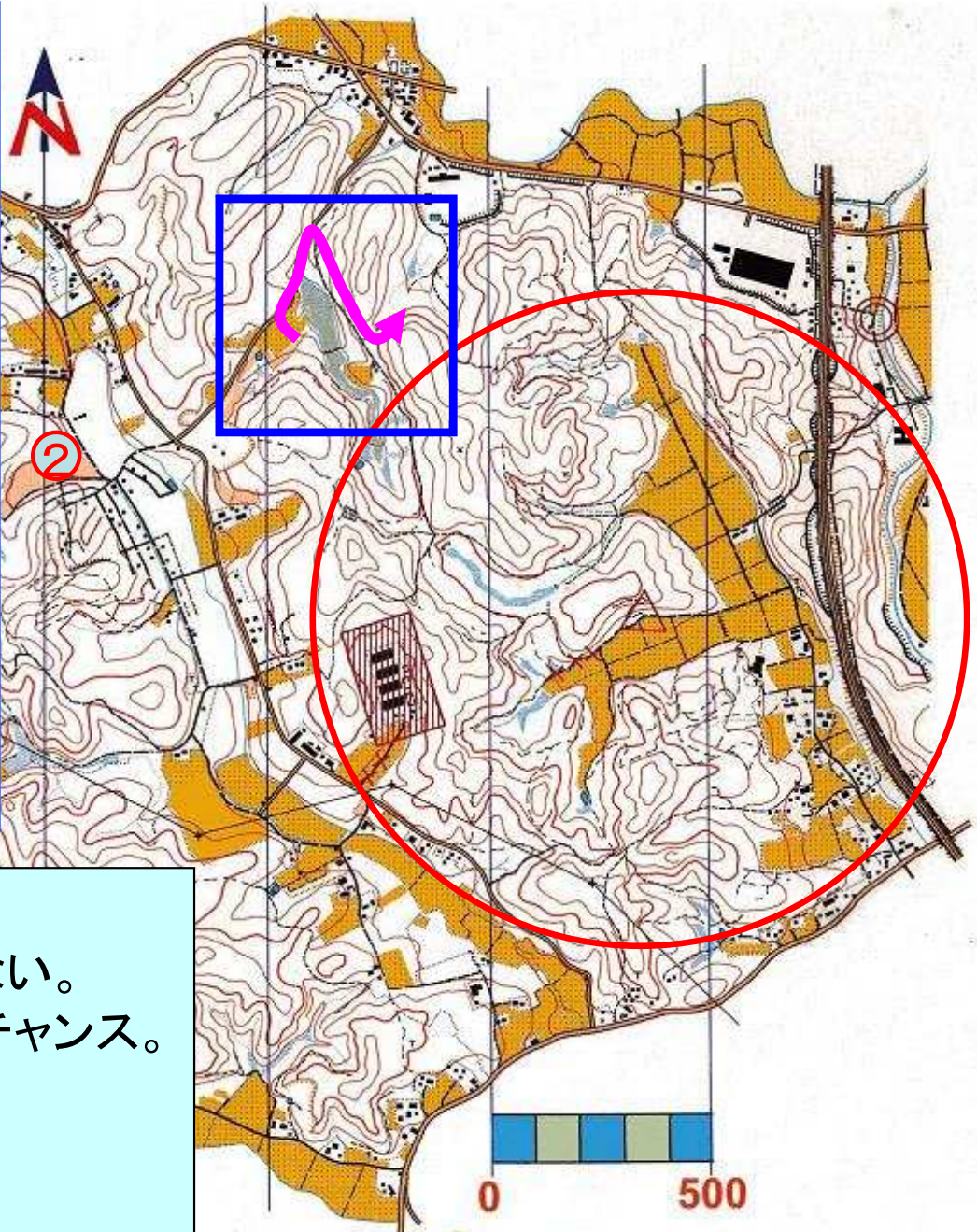
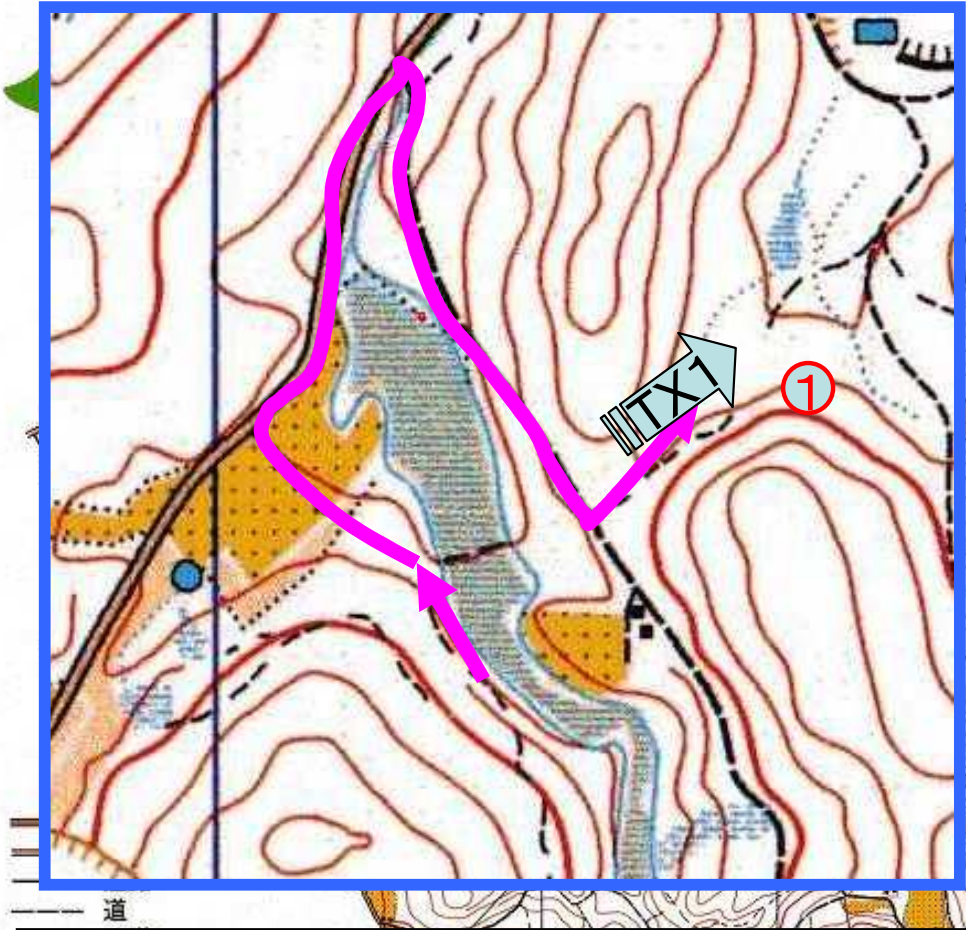


⑭「TX1のトラップその3」
急に強くなる。
緑点線に谷戸にあることを確信する。

- 道
- 小道
- ハブ
- 川
- 池
- 立入禁止
- とて・傾斜地

等高線間隔 10m
縮尺 1:15,000

○ ゴールピーコン位置
△ スタートフラッグ位置
OCAD® 調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
原図 行政区白図 1:10,000より
OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
作図 2007.03.01

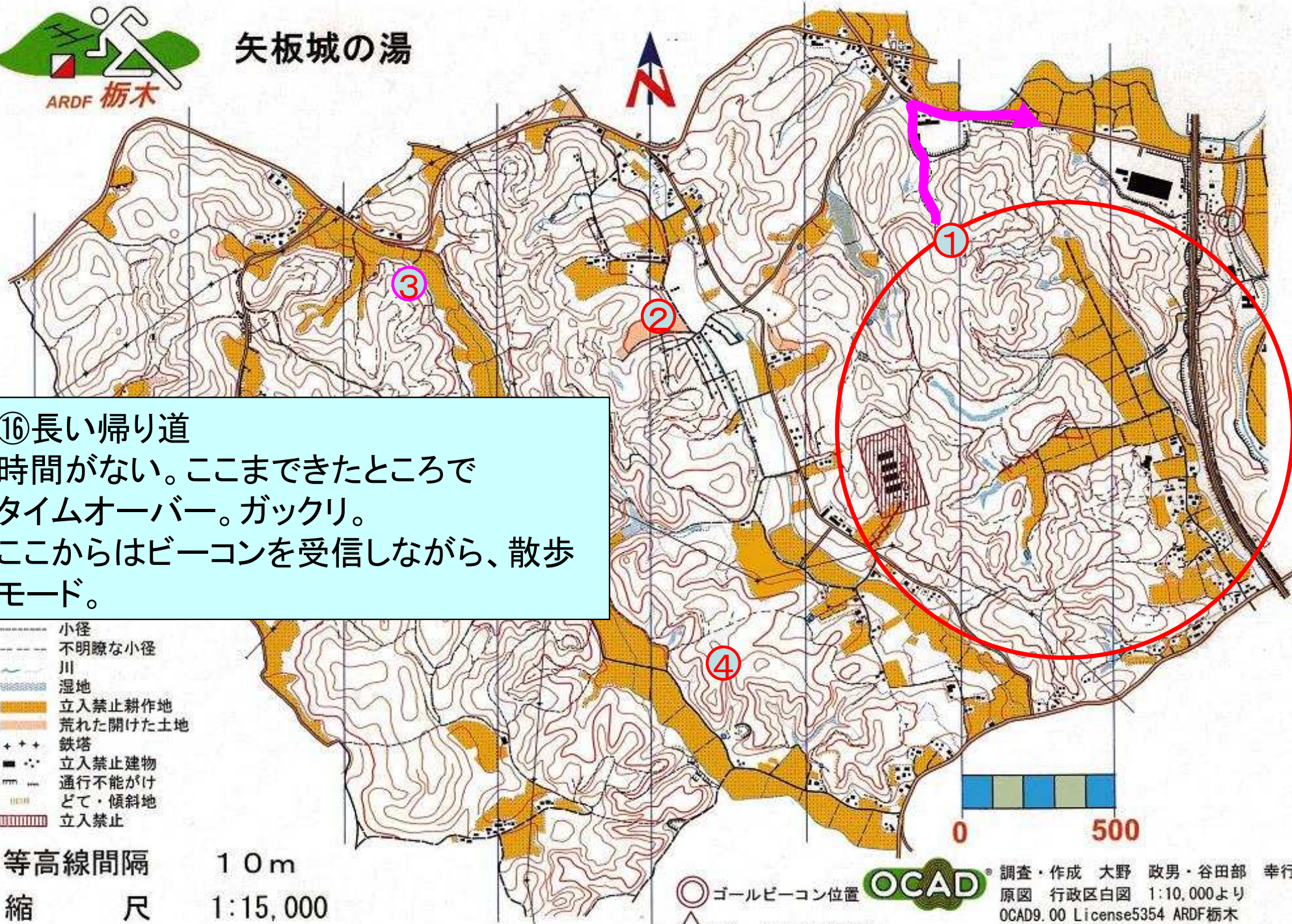


⑮TX1
谷戸に入って行ってもなかなか見つからない。
競技時間から考えると、最後の鳴かせるチャンス。
やっぱり、谷戸のもっと奥地だ。
苦労してようやくTX1をゲット

OCAD[®] 調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
原図 行政区白図 1:10,000より
OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
作図 2007.03.01



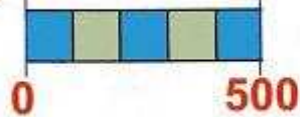
矢板城の湯



⑬長い帰り道
時間がない。ここまできたところで
タイムオーバー。ガックリ。
ここからはビーコンを受信しながら、散歩
モード。

- 小径
- - - - 不明瞭な小径
- ~~~~~ 川
- ~~~~~ 湿地
- 立入禁止耕作地
- 荒れた開けた土地
- + + + 鉄塔
- 立入禁止建物
- 通行不能がけ
- ||||| どて・傾斜地
- ||||| 立入禁止

等高線間隔 10m
縮尺 1:15,000



○ ゴールビーコン位置
△ スタートフラッグ位置



調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
原図 行政区白図 1:10,000より
OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
作図 2007.03.01



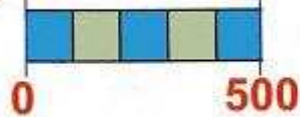
矢板城の湯



⑬ゴール後のサプライズ
ここからは余裕のゴール。
お弁当をもらって食べながら、
競技時間の計算を間違えていたことが
発覚。
実際は幸運にもタイムオーバーしてませんでした。
ラッキー！！！！

- 立入禁止耕作地
- 荒れた開けた土地
- 鉄塔
- 立入禁止建物
- 通行不能がけ
- どて・傾斜地
- 立入禁止

等高線間隔 10m
縮尺 1:15,000



○ ゴールピーコン位置
△ スタートフラッグ位置



調査・作成 大野 政男・谷田部 幸行
原図 行政区白図 1:10,000より
OCAD9.00 License5354 ARDF栃木
作図 2007.03.01



矢板城の湯

おわり

